

# 第九たいむず



No.46 2009. 4.23

通刊837担当 M

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局小野里)

## ♪メイコンサートまでの今後の練習9時15分まで延長します。

来週はプロの指導者がいらっしゃいますので、来週までに暗譜しておきましょう！！

## ♪5月24日(日)メイコンサート(音楽センター)について

\* チケットについて 1人あたり 15枚お配りし、9000円を集金 追加のチケットは一枚500円

\* 衣装について

☆1ステージの衣装について

女声について 先週の多数決の結果、「白ブラウス+黒のロングスカート」  
第九演奏会と同じですが、アクセサリは自由にお付けください。

男声について 上着(白) 黒ズボン 黒靴 予定

☆3ステージについては ロシアの民族衣装の雰囲気のを自前でご用意いただく予定です。  
毎回の練習で衣装合わせをして見ましょう♪

男声につきましては、確認中です。

\* チラシについて 公民館やお店等においていただくよう団員全員のご協力をお願いいたします。

\* 当日について 駐車場は音楽センター裏手の駐車場に詰込みます。終了まで出られません。

集合時間: 10:00 集合場所: 第1楽屋 (男声・女声入り口は別です。)

昼食(おにぎり2個)・ペットボトル500ml1本(ゴミは持ち帰りください。)

楽屋は椅子が少ないため、運んでいただく必要があります、指示に従ってご協力ください。

## ♪メイコンサート打ち上げ (早い時間に始まりますので是非、ご参加ください)

時間: 16:30~ 場所: AIAI(高崎駅東口) 参加費: 3500円

## ♪総会とミニコンサートのご案内

日時: 2009年5月21日(木) 18時45分~総会 終了後、ミニコンサート 高崎カトリック教会にて

※ NPO法人としての総会ですので、定数及び議決権の確認を行います。出席できない(可能性を含む)場合、あらかじめ委任状の提出をお願いします。

(提出方法: 団員・役員へ手渡し、練習会場持参、FAX、郵送のいずれか)

## ♪「国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブin横浜」でJOY入賞!【ソプラノ 新井祐美子】

4/17(金) 合唱団JOYは、横浜みなとみらい大ホールで歌ってきました!! 憧れの大ホール、大きなパイプオルガンの前で、赤羽洋子先生の指揮で、ステージをJOYらしく楽しむことができました。オペラ、「エフゲニー・オネーギン」より「ラーリン家の舞踏会」は、ユリヤ先生の息子さん、イリヤ君の訳詩です。得意のシャンパングラスを手に、華やかな衣装や演出も効果的だったようで、客席からは「ブラボー!!」の嵐!! 退場したら、会場スタッフも拍手で迎えてくれました。結果、「カワイ出版社賞」をいただいたのです!! が…。その頃JOYの面々は授賞式をサボって観光旅行へ…。どんなに呼んでも代表者が出てこないの、かわりに聴きにきてくださっていた、赤羽先生のご友人で、高崎第九合唱団の団員でもある長谷川秀子さんが、段上で受賞してきてくださいました。宴会中、先生の携帯に入った長谷川さんからのメールで授賞を知った団員たちは大盛り上がり!! 素晴らしい夜になりました。ファンの皆様!! 6/19(金)、市役所でのらんちたいむコンサートも是非ご期待ください!!



## ♪ベートーヴェンの生涯 ④ (1827年3月26日はベートーヴェンの命日です。第九HPより)

その後ベートーヴェンは、街で出会った医学生ウェーゲラーの紹介で、当時ドイツでも有数の地位にあったブロニング家の子供たちにピアノを教えることになった。演奏会のない日は毎日通うようになっていた。彼らの前で即興(そつきょう)演奏をしたり長女エレオノーレに恋をしたりするなど、家庭に少しも良い思い出がなかった彼にとって、何もかも新鮮で美しい日々がしばらく続いたが、1787年4月貧しい家計をやりくりしながら、幼い頃からあこがれていたウィーンへ単身出発。1787年春モーツァルトを訪ねて即興演奏を行うなど、本格的に作曲活動を始めたのであった。

しかし、母の病気が重くなり、「母危篤」の知らせが入るとベートーヴェンは急遽(きゅうきょ)帰郷。この中断された旅は、彼を「いつか再びウィーンへ」という気持ちにさせたことだろう。2ヶ月後母が亡くなり、故郷のボンへ戻った彼は、父と二人の弟たちを養うため必死に働かなければならなかった。当時の音楽家の収入というのは、華やかさのわりにはたいしたことがなく、まして彼のように有名ではない音楽家の収入などはたかが知れていた。そんな中でも彼は、『ヨーゼフ二世葬送カンタータ』など40曲を作曲。経済的にも精神的にも苦悩する中であっても、なお作曲への情熱は失っていなかったのである。

やがて彼にも幸運が訪れる。ブロニング家で面識を得たワルトシュタイン伯がウィーン行きの話を実現してくれたのである。伯はウィーンの名門貴族で、ボンに住まいを構え宮廷の音楽行事をつかさどっていたが、ベートーヴェンの才能を高く買い、ピアノを贈ったり暖かい言葉を与えたりした。伯はウィーンこそがベートーヴェンの才能を存分に開花させることのできる街であることを見抜き、実際的な手筈を整えてくれたのである。

伯は、選帝侯自身がベートーヴェンのため尽力してくれるように口添えしたこともあり、宮廷が彼の留学費用を負担することがまず決まった。また伯は、ウィーンの有貴族たちに紹介状を書き、リヒノフスキー侯をはじめとしてウィーンの社交界でベートーヴェンが受け入れられるように万全の準備を整えた。また1790年12月に、ロンドンからウィーンに帰る途中にボンに立ち寄ったヨーゼフ・ハイドン(モーツァルトの亡き後、当時のウィーンで第一人者といわれた作家)に選帝侯の催した宴席で紹介され、1792年6月再びロンドンからの帰路ボンに寄ったハイドンへ自作のカンタータを見せ、その才能を見込まれていたことも、ウィーン行き最後の一押しになったに違いない。つづく

## ♪コンサート情報・行事情報

### ☆松本茂晴「暮らしの器展」

2009年5月2日(土)～10日(日) 10:00～17:30 広瀬画廊にて(山田かまち美術館隣)入場無料  
松本茂晴さんは元団員さんです。今も当合唱団を陰ながら支援してくれております。是非お伺いください!

### ☆オペラ「戦争と平和」トルストイ没後100年記念

2009年5月22日(金) 前橋テルサ 18:30開場 19:00開演 前売6000円(ペア10000円)  
世界で活躍するアンドレイ・ブレウス:アンドレイ公爵役 タマール・サヴァーリナヤ:ナターシャ役  
ピアノ:ユリヤ・レヴ

### ☆ランチタイムコンサート 合唱団JOY出演

2009年6月19日(金) 12:15～12:45 の30分間 高崎市庁舎 中2階ロビー  
曲は横浜で歌う2曲のほか、定期演奏会で人気の曲を数曲。入場無料

## ♪きもの「彦太郎」より5月のイベント情報

【ソプラノ 小山上枝】

檜物町にある素敵なたたずまいの着物屋さん「彦太郎」さんのイベント情報のご案内です。

○5月7日(木)～5月12日(火)「軽やかに夏を演出」憧れの「透ける着物」を今年こそ。

夏物新作発表会: 紹・紗の着物と帯を集めて、併せて夏の小物で夏姿を演出しましょう。

○5月17日(日)PM2:00～4:00「さわやかな風をまとう人」彦太郎店内で夏姿のファッションショー

○5月22日(金)PM5:00～7:00「無料着付け教室」浴衣の着付け

:一回で着られるよう指導いたします。

○5月26日(火)PM1:00～3:00 カルチャー教室「むかしちりめん ビーズ半衿製作」(定員7名)

骨董屋「綺」さんとのコラボ。素敵なたたずまいのむかしちりめんに彩りのビーズを刺します。

ビーズが単衣の着物に心地よく、どこにも売っていない極上の半衿が作れます。